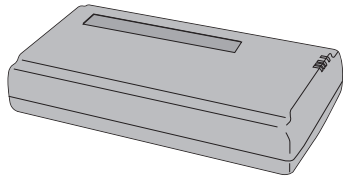


足りないものはありませんか？

万一不足品があった場合は、お買い上げ店にご連絡ください。

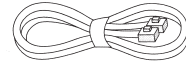
●本体……………1



●壁掛け用ネジ……………2本



●ラインコード……………1本
(電話用ラインコード:2メートル)



●取扱説明書,保証書……………1部
本紙

●安全上のご注意……………1部

■出荷時設定

LPAを設置する電話番号	ご発注時指定による。
課金パターン	NTT公衆電話とほぼ同等

■機器仕様

使用電源	AC100V 50/60HZ
消費電力 待機時 Max	約6W 約10W
外形寸法 (mm)	W250×D130×H52
重量 (kg)	約1.2
使用温度	0~40℃
認証番号	A00-0410JP

オンラインダウンロードサービス 03-3764-4459

カスタマーセンターよりお客様の【LPA-1】へご要望を聞きながらオンライン設定致します。

ダウンロード設定料金表

2015.05 現在

LPAを設置する市外局番変更	¥3,000 / 1回 (税別)
国際コーリングカード、フリーダイヤル追加	
割り増し、割り引き課金	
ダイヤル種別 (PB/DP) 切替	

ダウンロードサービス受付時間

平日 9:00~12:00
13:00~17:00

(注) 仕様及び外観は、改良のため予告なく変更する事があります。

(注) お客様の通信機器により本製品が正常に動作しない場合がございます。

LPA-1 課金ダイヤラー保証書

- 保証期間内に取扱説明書に従った正常な使い方でご故障した場合には、お買い上げの販売店を窓口として1年間無償で修理致します。
- 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - お買い上げ後の取扱い不注意による損傷、故障。
 - 当社の技術者以外の方が修理・分解・調整・改造等をされたもの。
 - 火災・地震・雷・風水害・および指定以外の使用電源などによる故障、損傷。
 - 保証書のご提示が無い場合、所定事項の未記入または字句を訂正された場合。
- この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in JAPAN.)

メーカー:株式会社ソフトアンドハード
東京都品川区南大井3-20-11-1F
TEL 03-3764-4311 / FAX 03-3764-4313

保証期間	お買い上げの日より1年間		
お客様	お名前		
	電話番号		
	ご住所		
お買い上げ年月日	西暦	20	年 月 日
販売店	ご住所		
	電話番号		
	製造番号		

ひかり電話、光IP電話、INS64にピンク電話を接続

LPA-1 課金ダイヤラー 設置、取扱説明書

認証 A00-0410JP

Ver.2015.05



※本製品のLINE側に接続する機器には極性反転機能が必要です。

おもな特徴

ひかり電話(光IP電話)、PBX内線、アナログ回線、INSネット64にピンク電話を接続できます。:
NTT 硬貨収納サービス契約は不要です。

電話機やFAXを外付けで接続:

本製品に一般電話機、FAX 取付可能
ピンク電話未使用時は一般電話として利用可能です。

課金モード:

標準課金モード:NTT公衆電話と同等の課金を設定。
割増課金モード:ピンク電話所有者独自の割増課金を設定。

オンラインダウンロード:(有償サービス)

移転、契約変更によるデータ変更は、センターよりダウンロード
カスタマーセンター 03-3764-4459

課金体系:

対地別課金体系及び昼夜終日同一課金体系

携帯電話、PHS、国際電話も利用できます。:

一般電話回線を使用するため、上記のサービスを利用できます。

発信者番号通知:

一般電話回線を使用するため契約回線番号を通知(契約回線番号)。電話番号通知、非通知を選択下さい。

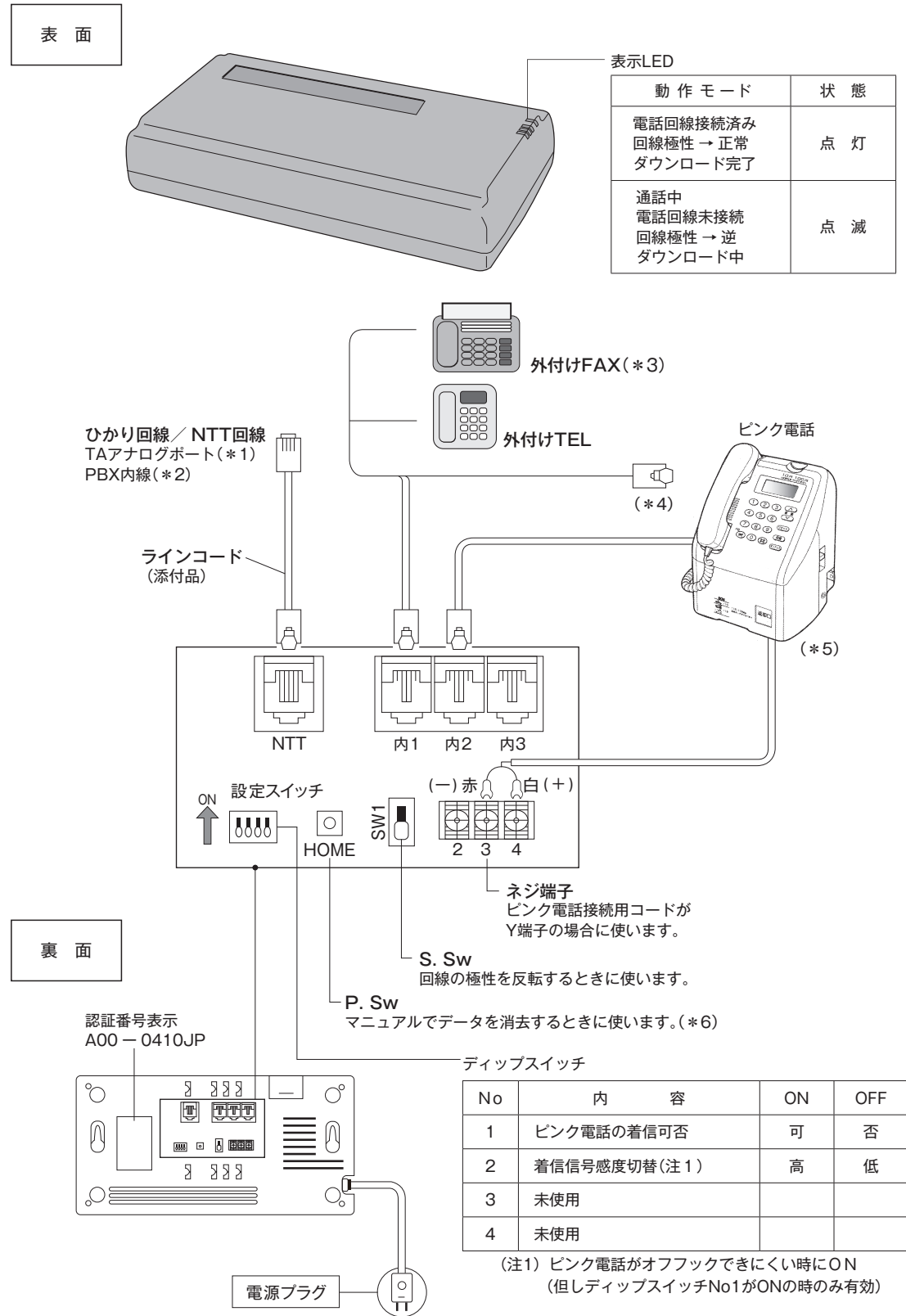
カスタマーセンター 03-3764-4459

商品のご説明、技術的なご質問、ダウンロードはカスタマーセンターへ
受付時間 平日 9:00~12:00, 13:00~17:00

<http://www.softandhard.co.jp>

SH SOFT & HARD CO.,LTD
PHONE03-3764-4311 FAX03-3764-4313

各部の名称と機能



接続しましょう

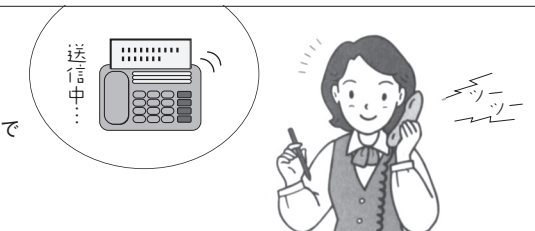
- 電話回線（ひかり電話、INS64ネットTAのアナログポート、PBX内線(*1)(*2)とLPAのLINEジャック(L₁+, L₂-)を添付コードで接続します。
- 電源を入れ表示LEDの点灯状態を確認します。
早い点滅2秒 → 以後点灯……………極性は、正常です。
→ 以後遅い点滅……………極性は、逆です。→S.Swを反転し電源を再投入します。
- 次にピンク電話をLPAの内2ジャックまたはネジ端子に接続（L₁+, L₂-）し、ピンク電話が正常に発着信できるか確認します。（着信させるためにはディップスイッチ1をONにします。）NGの場合ピンク電話のコードを反転させます。
- 次に外付け電話機（またはFAX(*3)、PBX主装置(*3)）を内1ジャックもしくはピンク電話の外部接続口にお取り付け下さい。（*4）
- 契約したネットワークの内容及びLPAを設置する市外局番等の変更がある場合はカスタマーセンターに連絡しダウンロード（DL:有料）します。DLは、LPAに接続した電話機またはピンク電話機に着信したら受話器を上げます。接続用PB音「ブツブツ…」に続いてビジートーンが聞こえたら受話器を戻します。1～5分でDLが終了し、表示LEDが点灯状態になります。
- 市内、市外、国際及び携帯電話（*5）に発信し正しく接続し通話も正常（片通話等なし）にできることを確認します。
- 最後に、電源コンセントをリセットしLEDが点灯（点滅:不可）を再確認します。

- (*1) 極性反転機能付きTA、PBX内線を使用します。
(*2) 極性反転しないTA、PBXは、ご利用できません。
(*3) FAX、PBX主装置には、機種により極性が有ります。
(*4) 外付け電話機接続用ジャック付きピンク電話〔PてれほんDCL他〕の場合:外付け電話機、FAXはピンク電話に接続します。FAXの使用料金もピンク電話で徴収、内線通話や外線の保留転送ができます。
(*5) ピンク電話は機種により、携帯、PHS、国際の発信規制をしています。ピンク電話機の発信規制を解除します。
(*6) P.Swを押すとデータが消去されますので、触れない様ご注意ください。データを消去されますと、有償でのダウンロードサービスとなります。

さあ使ってみましょう

電話をかける(発信)

ピンク電話、外付け電話、FAXとも通常のダイヤル操作で契約・設定した格安回線を選択発信します。
PINK 使用中は、無音となります。



電話を受ける(着信)

ピンク電話を着信可に設定している時:
ピンク電話、外付け電話の両方のベルが鳴ります。
先取り優先で通話できます。
ピンク電話を着信否に設定している時:
外付け電話のみベルが鳴ります。



No	内容	ON	OFF
1	ピンク電話の着信可否	可	否
2	着信信号感度切替(注1)	高	低
3	未使用		
4	未使用		

(注1) ピンク電話がオフフックできにくい時にON
(但しディップスイッチNo1がONの時のみ有効)